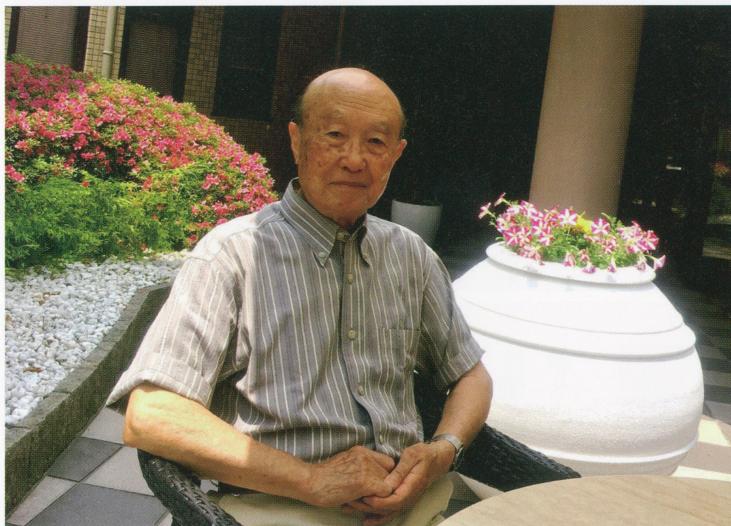


トラストガーデン宝塚通信

2016年
夏号

ご入居様インタビュー

菅谷 次郎 様

備えあれば憂いなし！まだまだ元気で大丈夫だけど、早めに気に入つたお部屋をキープ、いざという時に備えたいというお考えから「セカンドハウスプラン」をご入居いただきました。

若

くして妻を亡くされ、男手ひとつで子育てをしてこられた菅谷様。「まだ次男が高校生でしたので、當時はどうなるかと不安だったけど、何とか立派に社会人として巣立つてくれたので、その後はゆっくりと自分の時間を楽しんできました。」若いころはハンドボールで全国大会にも

出場したこともあり、体を動かすことが好きで、ゴルフもいろいろなコースを廻り、海外旅行に麻雀、陶芸教室と仲間たちと楽しんでこられたとのことです。数年前くらいから仲間たちが一人ひとり欠けていき、子供たちにも後押ししされて有料老人ホームのフェースタに参加したのが検討のきっかけでした。

長

年、住み慣れた阪急沿線で数箇所のホームを見学に廻られたそうです。

ご入居の決め手を伺うと、「3階建ての低層で、ゆったりとした館内の雰囲気と緑に囲まれた自然豊かな環境、そして眺望の良いお部屋に心惹かれた」とのことですが、ここでひとつ気になることが出てきました。

かすことが好きで、ゴルフもいろいろなコースを廻り、海外旅行に麻雀、陶芸教室と仲間たちと楽しんでこられたとのことです。数年前くらいから仲間たちが一人ひとり欠けていき、子供たちにも後押ししされて有料老人ホームのフェースタに参加したのが検討のきっかけでした。

昨

年ご契約されてから、少しずつベッドやテレビなどを運び生活環境を整えられ、「負担はかけたくないがやはり息子の住まいに近い方が安心」と今年の5月にお引越しをされました。

こちらでのお暮らしは始まりばかりですが、「レストランのメニューも選べるし、何より外出先から帰ってきたときのスタッフの「おかえりなさい」の一言に寂しさは感じない」とホームの暮らしに馴染まっています。

せていたのが「セカンドハウスプラン」です。これを利用すれば慌てて引越しせずに、気に入つたお部屋も確保できると手続きを進められました。

朝

は小鳥の囀りで目覚めて、レストランでの入居

スタッフの「おかえりなさい」の一言に寂しさは感じない」とホームの暮らしに馴染まっています。

ご自宅の整理や管理で直ぐには引越しができない事情があり、希望の部屋がなくなってしまったのは惜しいとのお気持ちだつたそうです。そこで提案さ

せて、レストランでの入居者やスタッフとの挨拶で一日がはじまります。

川西能勢口駅周辺の散策や館内のサークル活動を楽しむ中で、早くも顔見知りができる「イキイキとした暮らしができる」と爽やかにお答えいた

セカンドハウスプラン

“入居まで希望の居室はキープしたい”
“しばらくは自宅とここを行き来したい”という方の希望にお応えします。

◎入居時費用

入居一時金、トラストガーデン宝塚俱楽部費は、通常プランと同様。

◎月額管理費

通常プラン118,000円(月額)

セカンドハウスプラン 43,200円(月額)

通常プランに比べて 74,800円(月額)も減額されます。

◎利用期間

3年間 ※期間以降は通常プランへ移行